

## 第1 交通指導取締り

平成15年は、交通事故による死者数を300人以下に抑止することを目標とした交通指導取締り活動を推進した。特に、交通死亡事故の分析結果からその抑止を図るため、主原因となっている「飲酒、速度、交差点違反（信号無視、一時不停止等）、シートベルト等」を重点違反と定め事故多発路線・時間帯における取締りを実施した。

なお、取締り総件数は、213,509件で、前年に比べ31,535件、12.9%減少した。

### 1 指導取締り総件数

区分		年別		平成15年	平成14年	増減数	増減率
		反則	非反則				
車 両	反則	成人		110,621	107,933	2,688	2.5
		少年		7,000	8,923	-1,923	-21.6
		小計		117,621	116,856	765	0.7
	非反則	成人		10,366	12,409	-2,043	-16.5
		少年		731	1,063	-332	-31.2
		小計		11,097	13,472	-2,375	-17.6
計			128,718	130,328	-1,610	-1.2	
点数告知件数			84,707	114,689	-29,982	-26.1	
軽車両・その他					0		
関係法令			84	27	57	211.1	
合計			213,509	245,044	-31,535	-12.9	
交通警告カード交付			19,552	19,914	-362	-1.8	

2 月別取締り状況（関係法令違反・点数告知違反を除く）

区 分	総件数	合 計		成 人		少 年	
		反則	非反則	反則	非反則	反則	非反則
1月	9,312	8,560	752	8,043	713	517	39
2月	11,803	10,848	955	10,206	877	642	78
3月	9,952	9,293	659	8,620	593	673	66
4月	11,713	10,809	904	10,118	832	691	72
5月	11,005	9,783	1,222	9,179	1,147	604	75
6月	10,902	9,738	1,164	9,167	1,103	571	61
7月	11,234	10,371	863	9,708	818	663	45
8月	10,695	9,952	743	9,266	672	686	71
9月	11,109	9,840	1,269	9,263	1,208	577	61
10月	10,931	10,097	834	9,589	780	508	54
11月	11,002	10,132	870	9,640	811	492	59
12月	9,060	8,198	862	7,822	812	376	50
計	128,718	117,621	11,097	110,621	10,366	7,000	731

3 主要違反態様別取締り状況

区分	年別		増減数	増減率
	平成15年	平成14年		
無免許運転	1,621	1,781	-160	-9.0
酒酔い運転	103	88	15	17.0
酒気帯び運転	6,057	8,228	-2,171	-26.4
速度超過30km以上	3,260	3,358	-98	-2.9
速度超過30km未満	48,506	50,819	-2,313	-4.6
駐（停）車違反	6,485	7,866	-1,381	-17.6
一時不停止	30,563	29,799	764	2.6
信号無視	11,935	12,453	-518	-4.2
積載物重量超過	185	89	96	107.9
整備不良車両運転	5,181	2,198	2,983	135.7
追越・通行区分違反	4,970	4,257	713	16.7
横断歩行者妨害	18	30	-12	-40.0
踏切不停止	1,121	1,348	-227	-16.8
右左折方法違反	13	25	-12	-48.0
シートベルト	83,217	113,149	-29,932	-26.5

#### 4 ダンプカーの取締り状況

	違反種別	検挙件数	前年対比
道 路 交 通 法	積載重量違反	149	20
	無免許・無資格運転		
	飲酒運転		
	最高速度違反	11	-29
	信号無視	22	-6
	通行禁止制限違反	17	-13
	踏切不停止		
	整備不良車両運転	58	7
	通行区分違反		0
	回転違反		
	過労運転		
	追越し違反		
	割込み違反		
	歩行者保護義務違反		
	徐行場所違反		
	一時不停止	16	-2
	右左折方法違反		
	転落防止等措置義務違反		
	その他	65	-4
計	338	-27	

#### 5 点数告知違反取締り状況

	総数	内 訳		
		運転者	運転者・同乗者	同乗者
シートベルト	83,217	83,198	18	1
ヘルメット	894	893		1

	総 数	内 訳	
		助手席	後部座席
チャイルドシート	596	389	207

	自 二	原 付	その他	計
騒音運転				

#### 6 違法駐車車両の移動措置状況

	計	水 戸	東	土 浦	中 央	古 河	取 手
移動件数	18	1	1	7	7	1	1

## 7 暴走族取締り検挙状況

県内の暴走族は、週末を中心に周辺地域のグループが合同・連合化し、い集場所・走行時間・コース等を変えながら、依然として集団による爆音暴走を敢行しているほか、金策に絡む路上強盗や窃盗等の刑事々件を引き起こすなど、一段と悪質・凶悪化の傾向にある。また、暴力団が面倒見と称して暴走族に深く介入するなど、暴力団との結びつきを強め予備軍的存在となっている。

一方、筑波山周辺道路や港湾道路、工業団地内道路等でのドリフト・ゼロヨン・ローリングといった違法競走型の暴走族が週末に出没し、一般ドライバーや付近住民に著しい迷惑や危険を及ぼしている。

このため、毎週末や年末年始、ゴールデンウィーク期間等には、警察本部に「暴走族総合対策室」を設置して、強力な取締りを実施するとともに、関係機関・団体と連携した総合的な暴走族対策を推進した。

その結果、平成15年中暴走族を、共同危険行為等の禁止違反で13グループ、95人を検挙したほか、「茨城県暴走族等による暴走行為の防止に関する条例」(公共の場所における自動車等の急発進等の禁止)違反を適用して、5グループ8名を検挙した。

また、ローリング族やドリフト族等に対しては、陸運支局との連携による取締りや交通規制の他、道路管理者と連携した交通安全施設の設置など、各種対策を講じて多大な効果を挙げた。

### (1) 暴走族い集・走行状況

	い集 走行件数	参加人員	車両台数		合計
			二輪車	四輪車	
平成15年	268	8,994	4,675	679	5,354
平成14年	362	10,415	5,986	524	6,510
増減数	-94	-1,421	-1,311	+155	-1,156
増減率	-26.0	-13.6	-21.9	+29.6	-17.8

### (2) 検挙状況

		平成15年	平成14年	増減数	増減率
交通 法令 違反	無免許運転	111	180	-69	-38.3
	整備不良	1,423	183	+1,240	+677.6
	共同危険行為	95	83	+12	+14.5
	道交法その他	232	553	-321	-58.0
	道路運送車両法	2	1	+1	+100
計		1,863	1,000	+863	+86.3
刑法 犯 等	暴行・傷害	23	45	-22	-48.9
	窃盗	12	33	-21	-63.6
	その他	29	39	-10	-25.6
		64	117	-53	-45.3
特 別 法 犯 等	うち暴力行為等	12	6	+6	+100
		0	6	-6	
		1,939	1,123	+816	+72.7

### (3) 共同危険行為等の禁止違反事件検挙状況

	検挙事件	検挙・解体 グループ	検挙人員	押収車両		合計
				二輪車	四輪車	
平成15年	6	13	95	83	11	94
平成14年	4	10	83	69	6	75
増加数	+2	+3	+12	+14	+5	+19
増減率	+50	+30	+14.5	+20.3	+83.3	+25.3

## 第2 交通事故事件捜査状況

### 1 ひき逃げ事件発生状況

平成15年中におけるひき逃げ事件は、498件発生し、対前年比+44件であった。  
死亡ひき逃げ事件については、13件発生し、対前年比1件の増加(8.3%)であった。

#### 死傷事件発生状況

		発生件数		前年対比	
		平成15年	平成14年	増減数	増減率
総件数		498	454	44	+ 9.7
ひき逃げ	死亡	13	12	+ 1	+ 8.3
	重傷	39	47	- 8	- 17.0
	軽傷	446	395	+ 51	+ 12.9

#### ひき逃げ事件発生検挙状況

平成15年			平成14年			増減数		
発生	検挙	検挙率	発生	検挙	検挙率	発生	検挙	検挙率
498	127	25.5	454	105	23.1	+ 44	+ 22	+ 2.4